

**地域住民の健康増進・  
QOL向上施設の開設と  
ウェルビーイング産業の  
拠点づくりプロジェクト**

株式会社irodori

# 一人の女性との出会い

2020年秋、一人のパーキンソン病の女性が  
60分間のQOL向上プログラムに参加することとなりました。

発症から約8年

うつ病も併発していた女性は表情が乏しく

介助者に支えられ、杖をつきながら試験施設に到着しました。

**ところが、60分間のQOL向上プログラムを終えた女性は  
軽やかな足取りで帰路に着くことができたのです。**

これまでの常識を覆す変化に自身でも驚きながら

女性は前向きにプログラムを継続し

現在では別人のように快活な笑顔を取り戻しています。

**彼女に起こった幸せな変化を  
一人でも多くの人に届けたい。**

そんな思いからこのプロジェクトが始まりました。

# パーキンソン病患者の女性の初回動画

## 初回来店時の状態



被験者 : 64歳 女性  
 病名 : パーキンソン病  
           うつ病  
 発症年齢 : 54歳  
 処方薬 : 1日3~5回服用 (6種類服用)

加圧チャンパー内  
 水素酸素吸入を1h実施

<来店時の状態>

- 車から降りるときは介助が必要
- 手足の震えあり
- 杖を使用して歩行
- 方向転換に時間が掛かる
- パーキンソン病の診断後にうつ症を発症

<https://youtube.com/shorts/yxWgdS3VaDQ?feature=share>

## 1時間後の状態



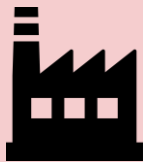
1回 : 60分  
 症状 : 手の震えが止まる  
           夜眠れる  
           うつ症状緩和  
           杖無し歩行ができる

※この状態を1日持続した

[https://youtube.com/shorts/jw\\_PHYoiaAI](https://youtube.com/shorts/jw_PHYoiaAI)

# プロジェクトの概要

加圧環境下での水素・酸素吸入と低酸素下でのトレーニングを  
提供する**QOL向上施設を開設**し、パーキンソン病患者・  
フレイル予備軍をはじめとした**地域住民の健康を増進**します。  
また、鳥取を**ウェルビーイング産業の拠点**とするため、県  
内の大学及び専門医療機関と連携しプログラムの精度を高めなが  
ら、県内企業と使用機器の開発を行います。



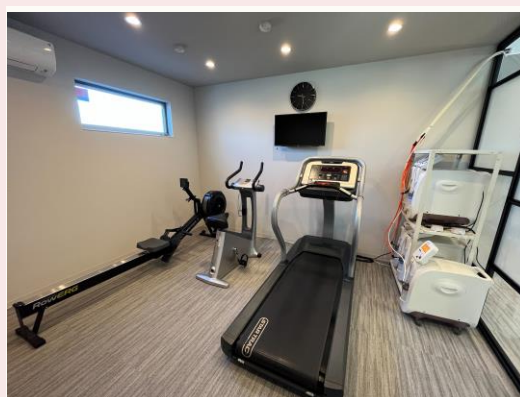
# QOL向上施設のイメージ

2022年7月にオープンした鳥取市美萩野のパイロットサロン<WELL BEING GROUP 0>は県内外からの利用者、視察に訪れる医療関係者等で連日賑わっています。



## WELL BEING GROUP 0

美萩野にあるパイロットサロンで、だれでも使用可能。



## 低酸素ルーム

酸素濃度を約16%程まで下げた部屋でトレーニングを実施。



## 加圧下での水素・酸素吸入

最大1.9気圧下で水素と酸素の混合ガスを吸入する。

## プログラム例(60分)

**運動(15分)**  
低酸素トレーニング  
酸素飽和度と心拍確認  
利用設備：トレッドミル/バイク

**休憩・栄養補給(5分)**  
サプリメント補給  
酵素/ミネラル/ビタミン  
たんぱく質/アミノ酸他

**リカバリー(40分)**  
水素酸素吸入  
利用設備：水素酸素加圧チャバー  
水素吸入機

# QOL向上施設での成果

(プレ試験：2022年12月～2023年5月実施)

## 実施プログラム概要

被験者は週に2回以上の頻度で3か月間①②を実施  
月に1度の体力測定会にて効果検証を行った

- ① 加圧環境下(1.9気圧)での水素・酸素吸入
- ② 低酸素ルームでのトレーニング

## 測定結果

★3つの測定項目で有意差（改善）を確認

- ① 10m歩行（通常速度・最高速度）
- ② 2ステップ時の歩幅測定
- ③ 5回立ち上がり時のタイム測定

性別・年代	要介護・要支援度
H氏 男性・80代	要支援2 → 非該当
I氏 女性・70代	要支援2 → 要支援1
N氏 男性・70代	要介護3 → 要介護1
K氏 男性・70代	要介護1 → 要介護1
T氏 男性・70代	非該当 → 非該当

地域ヘルスケアを  
最新事例交え紹介  
鳥取でシンポ

鳥取市伏野の県立福祉人  
材研修センターで25日、シ  
ンポジウム「鳥取発・ウェル  
ビーイング産業への挑戦」  
が開かれた。市民や医療関  
係者ら約70人が地域ヘルス  
ケアの最新事例を学んだ。  
同市内の疾病予防運動施  
設WELL BEING  
GROUP（ウェルビー  
インググループ）が企  
画。日本体育大学の杉田正  
明教授が講演し、同施設が  
実施した加圧水素・酸素吸  
入や低酸素トレーニングの  
実証実験で、パーキンソン  
病やフレイル予備軍の人の  
運動機能が向上し、要介護  
度が下がった事例を紹介し  
た。また、水素が活性酸素  
の除去や腸内環境改善に効  
果的とするデータも披露さ  
れた。

健康増進の方策について  
話し合う医療関係者ら  
25日、鳥取市伏野の県立  
福祉人材研修センター  
パネル討議もあり、同施  
設を監修する、よろずクリ  
ニック同市長が「医師免許  
のない民間事業者も参入で  
きる。日本の医療費削減につ  
ながる施設。病気で死んだ  
ように生きていた人が、希  
望に満ち、幸せな状態で生  
きることができるよう  
したい」と抱負を語った。  
(清水友揮)

実証プログラムの成果は産医学の  
関係者によるシンポジウムにて発表  
日本海新聞(2023年11月26日記事より)

# 期待される効果

## ① 介護費用削減

- 介護度が1段階軽くなると  
→約**5万円/月**の介護費用が軽減
- 100人の介護度が1段階軽くなると  
→約**6000万円/年**の介護費用が削減
- 介護度が7段階軽くなると  
※今回の実証実験より換算  
→約**420万円/年**の介護費用が削減  
@5万円/度×7段階 = 35万円  
@35万円×12か月 = 420万円/年

## ② 地域への経済効果

パイロット施設においては既に約10%は県外より通所しており、県外からの施設利用者による消費が期待できる。

- 県外から1組2名が3日間滞在した場合  
→約**7.8万円/組**の消費が発生  
※現在の県外利用者の平均滞在日数より換算

まだ少数ではあるものの、既にパイロット施設には海外からの利用者が存在する。  
将来的に海外からの利用者の増加も見込んでおり、観光面での経済効果にも期待できる。

# 事業実施のフェーズ

## フェーズ1 (令和6～7年)

鳥取県内の大学及び専門医療機関との医工連携を実施しながら、QOL向上施設(ヘルスケアステーション)のモデル構築・及び運営を実施。

## フェーズ2 (令和7～8年)

施設利用者を県内外のリハビリ、フレイル予防、認知症、糖尿病、精神疾患等へ拡充し、鳥取をウェルビーイング産業の拠点にする。



# プロジェクトチーム



## (株)irodori

企画・施設運営  
産学連携の調整



## よろずクリニック

被検者の健康チェック  
既存施設のノウハウ提供



## 大学との連携

データ収集のための  
プロトコル設計と検査  
および解析



## 専門家機関

実施プログラムの構築  
身体機能テスト実施の  
サポート・データ解析

※鳥取県内企業との連携を進めていきます

# ウェルビーイング産業の今後の展開

交通機関との連携  
(高齢者患者の送迎)

施設使用機器  
の製造・販売

FCで施設  
の全国展開

ヴィーガン料理  
を提供する宿泊  
施設の展開  
(鳥取市福井)

新規雇用拡大  
(施設スタッフ)

県外・インバウンド  
誘致

# 令和6年度の事業にかかる費用と活用用途

企業版ふるさと納税を通じて集まった寄付金額の活用に関する予算は以下を予定しております。

		令和6年度
初期設備導入費用	パーキンソン患者60名・フレイル対象者110名（計170名）に対応できる加圧チャンバー・水素酸素吸入機器・低酸素運動ルームの設備導入費用を計上しています	276,100千円
データ集積・検査・解析にかかる費用（研究開発含）	一定の頻度で通所できる対象者の身体・脳機能等のデータを集積・検査費用やデータ解析の研究開発費用を計上しています	15,950千円
事業運営にかかる費用	事業運営にかかる施設兼オフィス賃借料、施設スタッフの雇用にかかる人件費、イベント告知PR費用等の事務費用を計上しています	58,090千円
		350,140千円

The logo for irodori features the word "irodori" in a bold, black, lowercase sans-serif font. Each letter has a small colored dot above it: 'i' has a red dot, 'r' has a blue dot, 'o' has a green dot, 'd' has an orange dot, and the final 'i' has a red dot.

**株式会社irodoriは鳥取発のスタートアップです**

**このプログラムを提供する場を増やしていくことで、QOL向上・介護や介助の軽減および介護費用の削減に寄与し、人びとの健康増進と地域活性化によってウェルビーイングの実現をテーマに事業を展開します**

## 会社概要

---

会社名：株式会社irodori

所在地：鳥取市美萩野1-118-5

設立：2023年4月

資本金：1,000万円

代表：代表取締役 福岡 保